

第54期第2四半期決算発表 補足資料

(自 2021年4月1日 至 2021年9月30日)

2021年10月29日



2022年3月期 第2四半期（2021年4月～9月）連結実績

売上高・営業利益・経常利益・親会社株主に帰属する四半期純利益は以下の通りとなりました。

売上高 9,376百万円、営業利益 1,077百万円
経常利益 1,227百万円、親会社株主に帰属する四半期純利益 788百万円

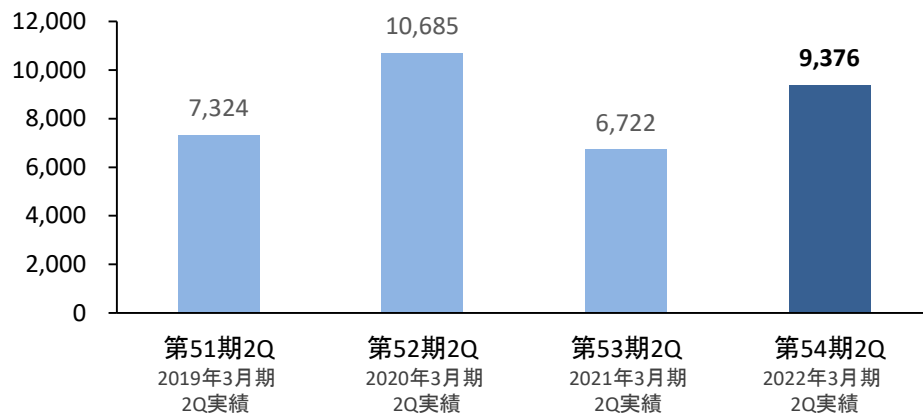
売上高、営業利益、経常利益及び親会社株主に帰属する四半期純利益において増収増益となりました。

2022年3月期 通期（2021年4月～2022年3月）連結予想

レジデンス事業においては、在庫分譲マンションや新規一棟売りマンションの提供を引き続き行い、不動産開発事業においても、商業・工業・物流施設などの誘致及びスマート住宅団地や優良田園住宅など分譲宅地の企画・開発・販売を行い、総合デベロッパーとしての基盤をより強固にし、また、不動産投資法人の上場を機に今後より一層、産業・生活インフラアセットへ投資することを目的とした収益不動産の開発・獲得・供給を積極的に行ってまいります。賃貸・管理等事業においては、リーシング活動の強化やリノベーション活動への取組みを強化し、また、設計・工事部門においては、商品力の高い設計の提案や不動産開発事業との連携をより密にして建物請負工事受注と高品質の建築物の提供を目指してまいります。マテリアル事業では、製品企画等を強みとする営業活動を実施してまいります。

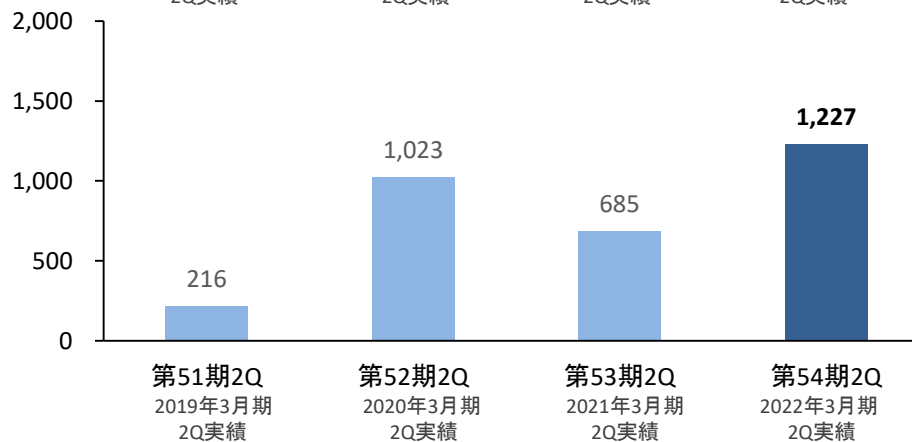
これらの要因を総合的に勘案し、2022年3月期(第54期)通期の業績は、当初予想を据え置くことといたしました。

売上高 22,000百万円、営業利益 2,400百万円
経常利益 2,500百万円、親会社株主に帰属する当期純利益 1,550百万円
普通配当 1株当たり 年48.5円


■売上高(連結)

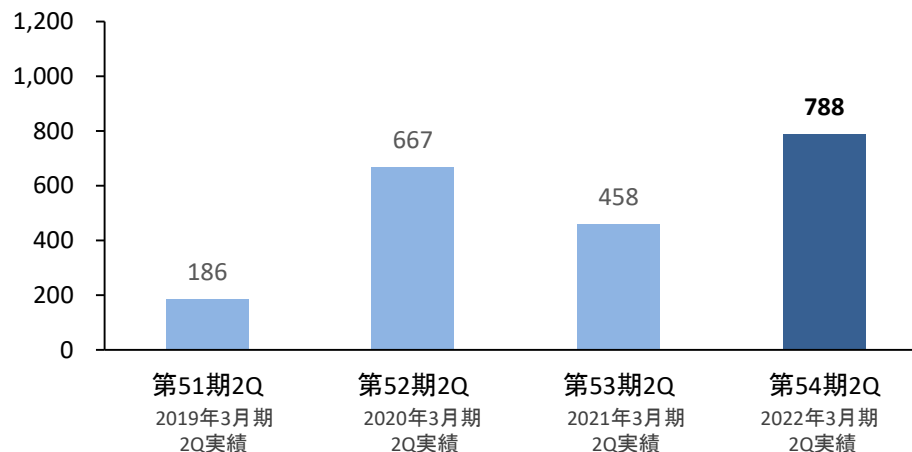
2022年3月期2Q実績 9,376百万円

(前年同四半期比 2,653百万円増)


■経常利益(連結)

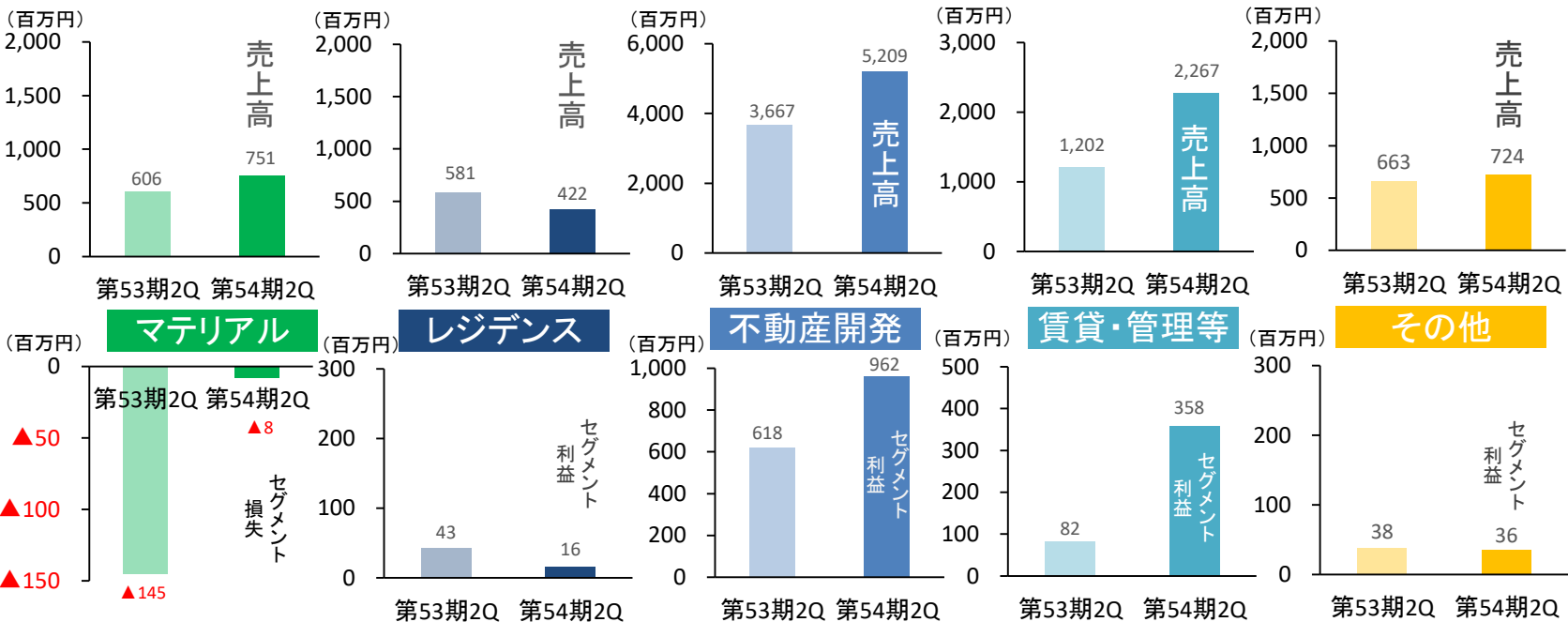
2022年3月期2Q実績 1,227百万円

(前年同四半期比 541百万円増)


■親会社株主に帰属する四半期純利益(連結)

2022年3月期2Q実績 788百万円

(前年同四半期比 330百万円増)



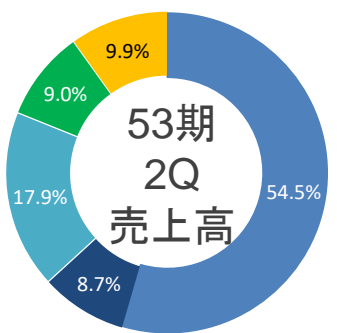
増収(セグメント損失)
製品企画等を強みとする営業活動を実施し、増収(セグメント損失)

減収減益
在庫分譲マンションの引渡しが進むも、減収減益

増収増益
不動産投資法人への収益不動産の引渡しや分譲宅地・商工業施設用地などの引渡しが順調に実現

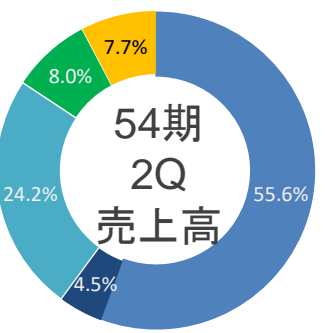
大幅増収増益
資産運用会社の売上や請負工事売上が順調に推移

増収減益
缶飲料製造の売上高が増加するも費用増をまかなえず



9.0%	606百万円	材料	8.0%	751百万円
8.7%	581百万円	レジデンス	4.5%	422百万円
54.5%	3,667百万円	不動産開発	55.6%	5,209百万円
17.9%	1,202百万円	賃貸・管理等	24.2%	2,267百万円
9.9%	663百万円	その他	7.7%	724百万円

9.0%	606百万円	材料	8.0%	751百万円
8.7%	581百万円	レジデンス	4.5%	422百万円
54.5%	3,667百万円	不動産開発	55.6%	5,209百万円
17.9%	1,202百万円	賃貸・管理等	24.2%	2,267百万円
9.9%	663百万円	その他	7.7%	724百万円

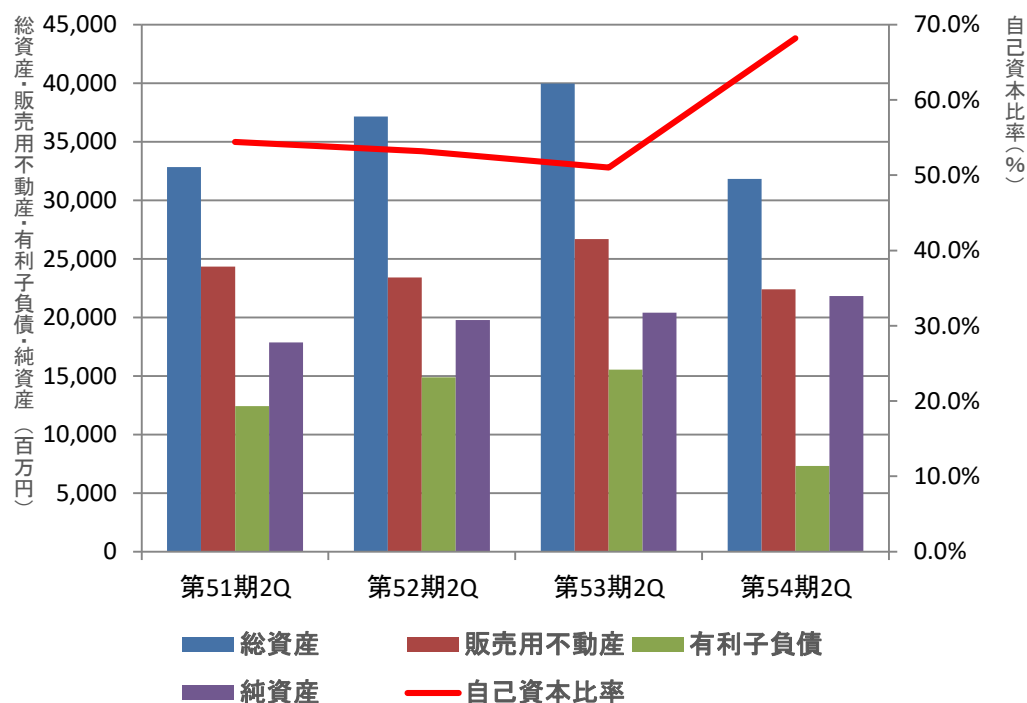


IV 2022年3月期 第2四半期 (2021年4月～9月) BS Summary



Yoshicon Financial Results for the Second Quarter of the fiscal year ending March 2022

連結 (単位:百万円)	2019年3月期2Q (第51期)	2020年3月期2Q (第52期)	2021年3月期2Q (第53期)	2022年3月期2Q (第54期)
総資産	32,831	37,148	39,974	31,812
販売用不動産	24,340	23,401	26,686	22,391
有利子負債	12,424	14,874	15,552	7,313
純資産	17,875	19,772	20,408	21,820
自己資本比率	54.4%	53.2%	51.0%	68.2%



◆ バランスシート
財務の着実な成長の実施

- ・ 総資産
財務バランスを考慮
膨張でない確実な拡大を目指す
- ・ 販売用不動産
将来の売上原資の確保
- ・ 有利子負債
健全な財務を維持
- ・ 自己資本比率
盤石な財務比率を維持・継続

V 2022年3月期（第54期）以降の主な物件状況について

1. 静岡県 袋井市袋井IC前 約26,500坪 開発用地【リリース済】
工場倉庫誘致(物流・製造業)等 一部引渡済み
2. 静岡県 田方郡函南町平井 約1,200坪 分譲宅地開発予定
3. 静岡県 沼津市大岡 約7,700坪
商業・工業施設誘致、分譲宅地開発予定 一部引渡済み
4. 沖縄県 豊見城市 約1,300坪 用地取得済み 商業施設誘致予定
5. 静岡県 浜松市東区上石田町 約2,200坪 用地取得済み 工業・物流施設誘致予定
6. 静岡県 浜松市南区東若林町 約2,300坪 用地取得済み 分譲宅地開発
7. 静岡県 静岡市葵区人宿町
新築一棟売分譲マンション 82戸 契約済み <<第55期上半期(2022年6月)引渡予定>>
8. 神奈川県 小田原市堀之内・栢山 約11,000坪 企業誘致・分譲宅地開発予定 一部契約・引渡済み
9. 静岡県 三島市本町 用地取得済み 開発予定
10. 静岡県 御殿場市川島田 約1,500坪 用地取得済み 分譲宅地開発予定
11. 愛知県 豊橋市富士見台 約8,600坪 用地取得済み 商業施設誘致・分譲宅地開発予定

総資産の圧縮に努力した結果、過去最高比率の自己資本を確保いたしました。
今後は、盤石な財務比率を維持しつつ、将来の売上原資となる静岡県内外の販売用不動産を積極的に取得する予定であります。

VISION

「総合街づくり企業 ヨシコン」

私たちは常に夢を持ち、改革を怠ることなく挑戦し、新たな企業価値を創造します。



資料に関する問い合わせ先

ヨシコン株式会社 経営管理本部

〒420-0034 静岡県静岡市葵区常磐町一丁目4番地の12 第1ヨシコン常磐町ビル

TEL:054-205-6363 FAX:054-205-6364

URL:<https://www.yoshicon.co.jp>

免責事項

本資料は情報の提供を目的としたものであり、当社が発行する有価証券の投資を勧誘することを目的としたものではありません。また、本資料は2021年9月末の情報に基づいて作成されております。本資料の計画・予測等は、資料作成時点の当社の判断であり、その実現・達成を保証・約束するものではなく、またその情報の正確性、完全性を保証し又は約束するものではありません。本資料に記載された内容は、予告なしに変更されることがあります。